

学生支援センター関係資料

【1】学生支援センターについて

学生支援センターでは、板橋・東松山両キャンパスにおいて、学生支援課、学生相談室、診療所・保健室、障がい学生支援分室を設置し、本学学生が健康かつ安全で充実した学生生活を過ごせるように、教職員が協力して学生に寄り添い、総合的なサポートを行っております。

主な業務は以下のとおりです。

1. 各種奨学金・給付金等の手続
2. 学生生活相談
3. 学生の健康管理
4. 医療見舞金・保険制度
5. 学生の課外活動および学生自治会活動支援
6. 障がい学生支援
7. 学生情報・学籍管理
8. 学生証・旅客運賃割引証・健康診断証明書等の発行 他

※上記1.～5.の詳細につきましては、後述の【2】～【6】をご覧ください。

今日の多様化する情報社会の中で、大学生をターゲットにしたマルチマがい商法やカルト宗教への勧誘、インターネット商法による金銭トラブルの被害が報告されております。SNS を通じたトラブル被害や振り込め詐欺のような事件・事故に巻き込まれてしまうこともあり、軽い気持ちで行ったことが加害者になってしまう場合もあります。また、民法の改正により、2022年4月1日から成年年齢が引き下げられたことに伴い、18歳、19歳の方が親の同意を得ずに、様々な契約をすることができるようになりましたが、同時に、悪徳商法などによる消費者被害の拡大が懸念されています。次に、満20歳未満の飲酒は決して許されることではありません。また、成年であっても飲酒の際は節度を守る必要があります。飲酒の強要や急性アルコール中毒発症などによるトラブルは、人命にかかわる場合もあり、法令や学則等により厳しく罰せられるばかりでなく、多くの人々の一生を棒に振ることにもなりかねません。これらの点について、改めて、保護者の方からも注意を促していただければ幸いです。

学生生活を送る中で、何かで悩んだり困ったりしたときは、一人だけで悩みを抱え込まず、積極的に学生支援課、学生相談室、保健室等を利用するなど、誰かにアドバイス・ヘルプを求めること、必要な時に上手に人に頼れる力を持つことが、学生時代に限らず、今後生きて行くうえでとても大切です。

各種申請手続・申込・確認・相談などについては、原則、学生本人が直接窓口へ来ることとしております。保護者の方から電話による問い合わせをいただくこともございますが、まずは学生本人の自主性を促していただければ何よりです。何卒ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

『DB Handbook』について

本学では、学生生活の基本的な情報をまとめたデジタルブック『DB Handbook』を用意しております。パソコンやスマートフォン、タブレット端末から閲覧できますので、保護者の方もご利用いただけます。

○大学 HP トップページ> 学生生活 <https://www.daito.ac.jp/guidance/>



【2】各種奨学金・給付金等

1. 大東文化大学の奨学金および給付金

(1) 温故知新報奨金

- 学業成績が特に優秀と認められる者。
- 前年度の修得単位数（卒業要件単位でN評価除く）が、30単位以上である者。
- 各学部各学科の2年生以上の各学年あたり1名とする。
- 表彰生には、報奨金として20万円を給付する。
- 対象期間は、最短修学年限内とする。
- 休学中の者は、対象外とする。

(2) 教育ローン利子補給金

- 本学と提携する金融機関（オリエントコーポレーション）の教育ローンを利用し学費を納入した学生を対象に、教育ローン利子補給金を給付する。
- 給付人数 80名以内
- 給付金額 一人につき年度上限額5万円
- 休学中の者および給付申請の翌年度に1年以上の海外留学が決定ないし予定されている者は対象外とする。
- 給付奨学金、スポーツ奨学金のいずれかを給付された者には適用しない。

(3) 特別修学支援金

- 下記のいずれかに該当し、かつ経済的困窮により修学の継続が困難になった学生に支援金として給付する。
 - ①主たる家計維持者または学費支弁者の死亡
 - ②主たる家計維持者または学費支弁者の離別
 - ③主たる家計維持者または学費支弁者の破産
 - ④企業等の倒産、業績不振等の理由による主たる家計維持者または学費支弁者の解雇若しくは退職または著しい収入の減少（自己都合及び定年による退職は除く）
- 給付金額 学部学生、大学院生ともに50万円
- 給付人数 学部および大学院を合わせて、毎年度30名以内
- 給付の回数は、一人につき毎年度1回とする。
- 給付奨学金、スポーツ奨学金のいずれかを給付された者には適用しない。

(4) 学生災害見舞金

- 本学の学生または学生の主たる家計維持者若しくは学費支弁者が天災、地変その他の災害に罹災したことによって学業の継続が困難となった者に対し、経済的な援助を行うことにより、修学の支援をする。
- 支給の対象および学生災害見舞金額等は以下に定める金員を支給するか、または学費等の減免を行う。
 - ①家屋等の全損壊または全焼損（70%以上の損失）のとき
 - 学費等の全額免除または、学費等の全額相当額の見舞金を支給
 - ②家屋等の半損壊または半焼損（50%以上70%未満の損失）のとき
 - 学費等の半額免除または、学費等の半額相当額の見舞金を支給
 - ③家屋等の一部損壊若しくは一部焼損（30%以上50%未満の損失）または床上浸水等により家屋等に損害が発生
 - 10万円の見舞金を支給

④家屋等の一部損壊若しくは一部焼損（30%未満の損失）または床下浸水等により家屋等に損害が発生
→5万円の見舞金を支給

⑤上記①から④に定めるもののほか、家屋等に損害が発生
→1万円の見舞金を支給

○給付奨学金、スポーツ奨学金、特別修学支援金のいずれかを給付されている者、本学が別に定める奨学金留学により海外留学中である者、休学中の者は支給対象としない。

大東文化大学の奨学金および各種給付金額一覧

名 称	給付金額	募集形態	採用人数	申請交付の時期
温故知新報奨金	20万円	学部推薦	各学部各学科の2年生以上の各学年あたり1名	7月以降：給付
教育ローン利子補給金	5万円以内	申請	80名以内	11月：受付 翌年1月以降：給付
特別修学支援金	50万円	申請	30名以内	随時
学生災害見舞金	被害状況に応じて 1万円から学費等全額 相当額まで	申請	—	随時

2. 日本学生支援機構（JASSO）貸与奨学金

人物・学力ともに優れ、経済的理由により修学に困難があるものと認定された学生に対して貸与する奨学金制度です。貸与終了後は、必ず返還する義務があります。春と秋に募集を行い、大学のホームページおよびDBポータル等から申請方法について周知します。学生からの書類提出およびインターネット入力による申請後、大学が推薦した人物・学力基準を満たしている学生に対して、日本学生支援機構がマイナンバーを通じて家計基準の審査・選考を行い、採否が決定します。採用後も毎年度末、大学にて学修状況等により、学生が奨学生としての適格性を有しているか否かを確認し、奨学金の継続可否を判定します。

採用種別

1	予約採用	高校で募集され、採用候補者として奨学金を予約する採用方式
2	在学採用	大学で募集、学力・家計基準等の審査を受ける採用方式
3	緊急・応急採用	災害・リストラ・病気等による家計急変時に随時申し込む採用方式

奨学金の種類

2018年度以降入学者の貸与月額

※月額を選択できます。

第一種奨学金（無利子）	自宅通学	20,000円／30,000円／40,000円／54,000円
	自宅外通学	20,000円／30,000円／40,000円／ 50,000円／64,000円
第二種奨学金（有利子）	—	2万円～12万円の範囲で1万円単位

2017年度以前入学者の貸与月額

第一種奨学金（無利子）	自宅通学	30,000円／54,000円
	自宅外通学	30,000円／64,000円
第二種奨学金（有利子）	—	2万円～12万円の範囲で1万円単位

3. 高等教育の修学支援新制度（給付奨学金・授業料等減免）

本制度は、意欲と能力のある若者が、経済的理由により進学及び修学の継続を断念することのないよう、国費を財源として2020年4月より開始されました。学部生を対象とし、学業や収入等、一定の基準を満たして採用された場合、国による授業料減免と日本学生支援機構による給付奨学金を同時に受けることができます（原則として返還義務はありません）。また新生は、入学後の4月分から授業料減免を受ける場合、入学金の減免も受けることができます。

支給および減免金額

区分	給付奨学金		+	授業料減免	+	入学金(新生のみ)
	自宅通学(月額)	自宅外通学(月額)		減免の額		減免の額
第Ⅰ区分	38,300円 (42,500円)	75,800円		授業料の3/3(満額) (上限700,000円)		入学金の3/3
第Ⅱ区分	25,600円 (28,400円)	50,600円		授業料の2/3 (上限466,700円)		入学金の2/3
第Ⅲ区分	12,800円 (14,200円)	25,300円		授業料の1/3 (上限233,400円)		入学金の1/3

生活保護を受けている生計維持者と同居している人及び児童養護施設等から通学する人は、上表（ ）内の金額となります。

4月分の減免を受ける者のみ

支給対象者の要件（基準）

①学業等に係る基準

入学1年目（以下のいずれかに該当すること）

- ア. 高校の評定平均値が3.5以上
- イ. 入学試験の成績が入学者の1/2以上であること
- ウ. 高卒認定試験の合格者であること
- エ. 学修計画書の提出を求め、学修の意欲や目的、将来の人生設計等が確認できること

入学2年目以降（以下のいずれかに該当すること）

- ア. GPA（平均成績）が上位1/2以上であること（学科・学年ごと）
- イ. 修得単位数が標準単位数以上であり、かつ学修意欲を有していることが学修計画書により確認できること

②家計に係る基準（年収の目安）※世帯人数によって異なる。資産額に関する基準もあり。

第Ⅰ区分 約270万円（住民税非課税世帯） / 第Ⅱ区分 約300万円 / 第Ⅲ区分 約380万円

③入学時期

高等学校等を初めて卒業（修了）した日の属する年度の翌年度末日から大学等へ入学した日までの期間が2年を経過していない者

④在留資格等に係る基準（日本国籍でない場合）

- 法定特別永住者
- 永住者、日本人の配偶者等又は永住者の配偶者
- 定住者であって、将来日本に永住する意思があると学校の長が認めた者

募集・申請について

春と秋に募集を行い、大学のホームページおよびDBポータル等から申請方法について周知します。学生からの書類提出およびインターネット入力による申請後、大学が推薦した人物・学力基準を満たしている学生に対して、日本学生支援機構がマイナンバーを通じて家計基準の審査・選考を行い、採否が決定します。

採用後の手続き等

採用後は、継続して支援を受けるために、在籍状況等の報告や継続希望書類の提出など、学生本人が年間を通じて行う手続きがあります。

毎年秋に、日本学生支援機構がマイナンバーを通じて学生本人と生計維持者の所得情報を確認し、家計基準による支援区分の見直しを行います。毎年度末には、大学にて学業成績等を確認し、認定の継続可否を判定します。修得単位数および学業成績が基準を下回ると、翌年度以降の認定が取り消しとなります。また、著しく不振の場合には学年のはじめに遡って認定が取り消しとなり、減免された授業料（入学金）と給付された奨学金を返還する必要が生じます。

学費の納付について

学費振込用紙は、例年3月下旬以降（後期分納の場合は9月上旬）に送付されますが、本制度の申請を予定している方は、学費は納入せずに、採否の決定をお待ちください。採用が決定した場合、授業料の減免額を反映した学費振込用紙があらためて送付されます。不採用の場合は、3月下旬以降（または9月上旬）に送付された学費振込用紙をご使用ください。なお、審査に時間がかかり採否の決定が遅れる場合には、一旦前期分（または後期分）の学費納入をお願いすることがあります。すでに採用されている在学生の学費振込用紙は、前期分は5月以降、後期分は10月以降に、授業料の減免が反映されて送付されます。半年ごとに、家計基準と学業成績等による継続審査が行われるため、学費は半期ごとに納入します。

家計急変を理由とした申請

高等教育の修学支援新制度においては、予期できない事由により家計が急変した場合に一定の学業基準、家計基準を満たせば「給付奨学金」や「授業料等の減免」を受けることができます。家計急変の申請は、春と秋の募集とは別に、随時受け付けています（原則、事由発生より3ヶ月以内の申請）。

高等教育の修学支援新制度に係る詳細は、本学ホームページを参照してください。



4. 地方公共団体・財団等奨学金

大東文化大学の奨学金、日本学生支援機構奨学金の他に地方公共団体・財団等の奨学金もあります。なお、ここに掲載されている内容は本学学生から申出のあったもの、または手続きを行う際に判明したものを集計しております。地方公共団体・財団等の奨学金については所属キャンパスの学生支援課までお問い合わせください。

2022年度 本学における地方公共団体・財団等奨学金の採用実績

2023年3月31日現在

名称	
あしなが育英会	交通遺児育英会
札幌市奨学金	八戸市奨学金
新潟県給付奨学生	福島県奨学生
新潟県奨学金（貸与型）	大田区奨学生
色麻奨学生	岡田甲子男記念奨学財団

沖縄県国際交流・人材育成財団	沖縄県母子（父子・寡婦）福祉資金
青森県奨学金	双葉町奨学金
健和会奨学金	東京都看護師等修学資金

5. その他の奨学金、教育ローン等

(1) 新聞奨学生

新聞社の配達業務を行いながら奨学金が提供される制度で、部屋や食事、給料の支給があります。奨学金の額や給料等の待遇は勤続期間によって異なります。

※朝日奨学会、毎日育英会、読売育英奨学会、産経新聞奨学会 他

(2) 教育ローン

①大東文化大学提携教育ローン

提携会社： (株) オリエントコーポレーション

融 資 額： 学費相当額（500万円を上限とし、信販会社より直接大学へ振込）

金 利： 3.3%（固定）※借入時期により変動することがあります。

返済方法： 通常返済（在学中から毎月元金と分割払手数料を支払う）

ステップアップ返済（在学中は分割払手数料のみ。卒業後、元金と分割払手数料を支払う）

※大東文化大学教育ローン利子補給金給付制度については40ページ参照

※詳細はオリエントコーポレーションのホームページをご覧ください。

②日本政策金融公庫「国の教育ローン」

民間銀行より低金利で借入れができる、日本政策金融公庫の「国の教育ローン」もあります。詳細は、日本政策金融公庫のホームページをご覧ください。

融資額（教育一般貸付）：350万円以内、返済期間：原則最長18年

(3) その他（国の経済的支援制度）

新型コロナウイルス感染症の影響等により、学業の継続が困難となっている方に向けた、国の経済的支援制度が文部科学省のホームページにまとめられています。詳細はQRコードよりご確認ください。



【3】学生相談室

学生相談室は、東松山キャンパスと板橋キャンパスにそれぞれ開設されており、本学の学生であれば誰でも利用出来ます。臨床心理士の資格を持つカウンセラーが、平常は2名体制で学生の悩みや困り事などの相談にあたっています。また、両キャンパスともに診療所・保健室に心療内科・精神科医師（学校医）が定期的に来校しており、学校医の診察を受けることも可能です。

コロナ禍はやや下火になり、通常の学生生活を取り戻しつつありますが、長期に渡り災禍に身を置いたことは様々な影響を与えていると思われまます。加えて、コロナ以前とは異なる、新たな適応を余儀なくされる場面も増えていることは、さらなる心身への負荷となる可能性もあります。例えば、様々な制約から解放されたことでそれまで蓄積されていた疲れが一挙に出てしまうことなどが考えられます。また、コロナ禍でくすぶっていた“人と関わりたい気持ち”が一気に噴き出し、その結果として友人関係に無理が生じることや、人との関係がトラブルに発展することも起こり得ます。

引き続き、学生の変化などにご留意いただき、少しでも気になることがありましたら、学生相談室をお勧めください。また、学生についてのご家族からの相談にも応じています。

【各キャンパス学生相談室の紹介】

— 東松山学生相談室 — （東松山キャンパス管理棟1階 ※今年度夏季休暇期間中に4階へ移転予定です）

入学直後は新生にとって、学業のみならず大学生活というそれまでとは全く異なる環境への適応が求められストレスの多い時期です。様々なことに対する戸惑いや不安から相談室を訪れるケースが多く見られます。その後も学業についての相談をはじめ、自分の性格や対人関係、課外活動やアルバイト先でのトラブルなど、生活一般の様々な相談が寄せられます。中には背景に精神疾患などが隠れている場合もあり、必要に応じて学校医などとも連携を取りながら相談を進めています。

1,2年生のうちから休学・退学をしてしまう方の中には、学生相談室の存在を知らない、受けられる支援の情報を知らないなどの場合も少なくないので、上手に学生相談室を利用していただけると幸いです。例年よくある相談を以下に示します。

<学生生活に関する相談>

- | | |
|--|---|
| <input type="checkbox"/> 新生活／一人暮らしへの不安 | <input type="checkbox"/> 生活リズムの作り方 |
| <input type="checkbox"/> 大学の雰囲気やクラスに慣れない | <input type="checkbox"/> 授業に出られない／教室に入れない |
| <input type="checkbox"/> 友人ができない | <input type="checkbox"/> 学生生活の楽しみ方が分からない |
| <input type="checkbox"/> 希望の大学・学部ではなかった | <input type="checkbox"/> 勉強の仕方が分からない |
| <input type="checkbox"/> アルバイト先でのトラブル | <input type="checkbox"/> 部活やサークルでの活動について |
| <input type="checkbox"/> 架空請求などで困っている | <input type="checkbox"/> 宗教や各種団体からの勧誘、断り方 |

<心身の不調、自分自身に関する相談>

- | | |
|---|--|
| <input type="checkbox"/> 眠れない、だるさが続く | <input type="checkbox"/> 朝起きられない、やる気が起きない |
| <input type="checkbox"/> 感情の波が大きく生活に支障がある | <input type="checkbox"/> 過去のいじめや不登校の経験について |
| <input type="checkbox"/> 恋人やパートナーとの関係 | <input type="checkbox"/> 家族についての相談 |

<進路や将来に関する相談>

- | | |
|--|---|
| <input type="checkbox"/> 休学・退学を考えている | <input type="checkbox"/> （ご家族より）成績表を見て驚いている |
| <input type="checkbox"/> 留年が決まり、気が動転している | <input type="checkbox"/> 復学後の心配 |
| <input type="checkbox"/> 進級、就職についての不安 | <input type="checkbox"/> 社会人になる憂いや戸惑い |

— 板橋学生相談室 — (板橋キャンパス1号館1階)

一部の学部を除き3年生に進級すると、板橋キャンパスへ通うことになります。広くゆったりとした東松山キャンパスに慣れた学生の中には、都会的な板橋キャンパスに多少の気忙しさを感じる方もいるようです。また、キャンパスの移動に合わせて引っ越しをする学生もおり、様々な変化を伴うのが、本学の3年生の特徴と言えます。

このような背景を持つ3年生と、就職など次のステップへ進む準備をする4年生が主に訪れる板橋学生相談室では、東松山学生相談室でご紹介した時期と学年に応じた相談のほか、板橋学生相談室ならではの特徴的な相談があり、それを以下に挙げます。

- ゼミや授業について : 先生とうまくやれるか不安
少人数でより親密な人間関係の中での身の置き方
発表の資料がまとめられない、人前での発表が苦手
- 自分自身について : 自己分析を始めたらず余計に自分のことが分からなくなった
何が得意なのか、どのような仕事に就きたいのか分からない
家族の中での自分について、親との関係について
- 就職活動について : 内定が取れない、いつまで続ければよいのか分からず辛い
内定ブルー(本当にこの職種・内定先でよいのか)を感じる
- 卒業後の人生について : これから訪れる様々な困難を思うとやりきれない
どう人生を歩んでいくか、生きるとはどういうことか

学生時代の後半を過ごす板橋キャンパスの学生相談室では、上記のような相談が主として聞かれます。就職などを前に不安定になるのはある意味自然なこととも言えます。そのような不安定な時期に、学生同士、先生、ご家族など、学生にとって様々な相談相手がいることが支えとなるように思います。学生相談室でも、学生を支える場となれるようにスタッフが支援体制を整えています。学生相談室を上手く利用しながら、充実した学生生活を送っていただきたいと思います。

[まとめ]

入学直後の新入生、大学生活に慣れてくる2年生、環境が変わり卒業後の将来を見据え始める3年生、就職など次のステップに飛び立つ準備の4年生。在学生であっても時期と状況によって様々な悩みや不安を持つ可能性があります。また、大学入学までの経緯も多様化しており、学生それぞれが複雑な事情を抱えていることもあります。

学生相談室では、個々の学生の実情に踏まえた相談を受け付けています。必要に応じて学内外の関係機関とも連携を図りながら、学生や保護者の皆さんが困っていることを一緒に考え支援してまいります。

[受付・問い合わせ先]

東松山学生相談室 Tel 0493-31-1639 (直通)

板橋学生相談室 Tel 03-5399-7398 (直通)

(受付時間)

平日 : 9:00-11:20、12:20-16:30

土曜 : 9:00-11:30 (不定期開室、詳細は本学ホームページをご覧ください)

大学学生相談室利用状況（東松山キャンパス）〔2022年度〕

学年等		1年		2年		3年		4年		院生 他		学年学科不明学生		保護者(家族含)		教職員		卒業生退学者入学予定者		その他		合計		
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	計
		38	41	35	41	10	14	11	12	0	2	62	15	13	40	29	23	0	2	3	2	201	192	393
合計		79		76		24		23		2		77		53		52		2		5		393		

学年等		1年		2年		3年		4年		院生 他		学年学科不明学生		保護者(家族含)		教職員		卒業生退学者入学予定者		その他		合計			構成比 %
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	計	
相談内容		53	104	56	56	32	91	70	18	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	211	269	480	34.4%
心とからだの相談		53	104	56	56	32	91	70	18	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	211	269	480	34.4%
意欲わかない・不安		15	16	29	6	1	1	7	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	52	24	76	5.4%
学業関係		17	16	19	12	2	17	19	4	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	57	50	107	7.7%
転科・転学		3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	3	0.2%
留学相談		0	3	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	3	7	0.5%
進路・就職・進学		0	2	6	3	1	10	18	14	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	26	30	56	4.0%
課外活動		3	0	1	1	2	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7	2	9	0.6%
生活一般		4	3	10	6	0	3	2	3	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	16	16	32	2.3%
経済的問題		1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0.1%
性格・適性(含検査)		0	3	3	5	1	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	8	14	1.0%
対人関係		4	16	5	9	3	8	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	12	34	46	3.3%
家族関係		0	4	1	7	3	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	12	16	1.1%
異性・恋愛・性的悩み		3	4	2	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	6	11	0.8%
情報提供		5	2	1	1	0	0	1	1	0	0	12	3	1	10	2	2	0	0	0	1	22	20	42	3.0%
学内窓口紹介		7	3	6	2	1	0	2	0	0	0	46	12	4	13	0	1	0	0	1	0	67	31	98	7.0%
コンサルテーション		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8	25	6	6	0	0	0	0	14	31	45	3.2%
学内連携		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	3	120	50	0	0	2	0	123	53	176	12.6%
その他		20	23	21	19	11	17	16	2	0	1	3	0	1	24	4	7	0	8	0	0	76	101	177	12.7%
計		135	199	164	127	57	149	137	44	0	6	63	15	15	75	132	66	0	8	3	1	706	690	1,396	100.0%
合計		334		291		206		181		6		78		90		198		8		4		1,396			

(注)端数処理により比率の合計値が100%にならない場合があります。

大学学生相談室利用状況（板橋キャンパス）〔2022年度〕

学年等		1年		2年		3年		4年		院生 他		学年学科不明学生		保護者(家族含)		教職員		卒業生退学者入学予定者		その他		合計		
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	計
		4	2	3	1	36	39	45	25	4	2	14	5	7	21	24	14	5	2	3	0	145	111	256
合計		6		4		75		70		6		19		28		38		7		3		256		

学年等		1年		2年		3年		4年		院生 他		学年学科不明学生		保護者(家族含)		教職員		卒業生退学者入学予定者		その他		合計			構成比 %
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	計	
相談内容		1	0	2	1	65	62	143	67	27	3	0	0	0	0	0	0	0	5	0	0	238	138	376	28.5%
心とからだの相談		1	0	2	1	65	62	143	67	27	3	0	0	0	0	0	0	0	5	0	0	238	138	376	28.5%
意欲わかない・不安		2	0	0	0	8	16	7	4	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	18	21	39	3.0%
学業関係		4	1	0	0	17	21	36	23	11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	68	45	113	8.6%
転科・転学		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
留学相談		0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0.1%
進路・就職・進学		0	0	1	0	29	10	99	93	9	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	141	103	244	18.5%
課外活動		0	0	0	0	0	5	6	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7	6	13	1.0%
生活一般		0	0	0	0	2	2	11	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	14	3	17	1.3%
経済的問題		0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0.1%
性格・適性(含検査)		0	0	0	0	6	3	7	8	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	18	11	29	2.2%
対人関係		0	0	2	0	9	11	33	5	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	47	16	63	4.8%
家族関係		0	0	0	0	8	7	14	13	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	22	20	42	3.2%
異性・恋愛・性的悩み		0	0	1	0	5	3	18	6	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	26	9	35	2.7%
情報提供		0	0	0	0	1	2	1	0	0	0	1	0	0	5	0	0	0	0	1	0	4	7	11	0.8%
学内窓口紹介		0	1	0	0	1	1	3	0	0	1	13	5	2	7	0	0	0	0	1	0	20	15	35	2.7%
コンサルテーション		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7	37	2	0	0	0	0	0	9	37	46	3.5%
学内連携		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	69	65	0	0	2	0	71	65	136	10.3%
その他		1	0	0	0	18	11	46	16	1	0	0	0	5	8	3	0	6	1	1	0	81	36	117	8.9%
計		8	2	6	1	169	154	425	238	60	5	14	5	14	57	74	65	10	6	5	0	785	533	1,318	100.0%
合計		10		7		323		663		65		19		71		139		16		5		1,318			

(注)端数処理により比率の合計値が100%にならない場合があります。

【4】学生の健康管理

本学の診療所・保健室は、怪我や体調不良等の応急処置、健康相談、疾病予防等に関する保健指導を行う「保健室」と、医師（学校医）が病気や怪我などの初期診療を行う「診療所」の機能を備えています。

定期健康診断は毎年4月に実施し、結果をWEBで確認できる旨の案内を学生本人宛にメールしています。健康診断および2020年度に開始した「WEB健康調査」の結果と保健室利用時の情報を個人別にデータ管理し、入学から卒業まで一人ひとりの健康状態とその推移を把握しながら、学生の心身のサポートを行っています。

2023年度の定期健康診断は、新型コロナウイルス感染症の流行が続くなかにはありましたが、オペレーションを見直して密集を作らないようにするなど、最大限の感染対策を講じて実施いたしました。また、新型コロナウイルス等の学校感染症罹患により、健康診断の実施期間中に登校停止の状況にあった学生に対しては、代替措置を講じて健康診断を受ける機会の確保に努めました。

新型コロナウイルス感染症への対応としては、本学感染症対策本部へ協力するかたちで、罹患者より病状や経過、行動歴の聴取を行い、学内の感染拡大防止策を講じる他、各種啓発資料の配信やメンタルケアにも取り組んでおります。

1. 保健室

開室時間

月～金曜日	土曜日
・午前 9:00～11:20 ・午後 12:20～17:00	・午前 9:00～12:00

2. 診療所

診療日・診療時間

校舎	東松山校舎		板橋校舎	
曜日・時間	月～金曜日	上記保健室開室時間のうち1日1～4時間 ※曜日によって時間は異なる	月～金曜日	上記保健室開室時間のうち1日2～4時間 ※曜日によって時間は異なる

※急病・怪我の応急処置は医師診療時間外でも行いますが、薬の処方、医師在室時間内に限ります。

3. お問い合わせ先

○東松山キャンパス

診療所・保健室： TEL 0493-31-1510（直通）

○板橋キャンパス

診療所・保健室： TEL 03-5399-7318（直通）

大学保健室(診療所含む)月別利用状況〔2022年度〕

<東松山キャンパス>

区分		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	
合計 (延件数)	計	925	818	941	1189	438	340	512	822	988	800	152	158	8,083	
	男	555	462	544	742	263	203	307	421	528	434	90	83	4,632	
	女	370	356	397	447	175	137	205	401	460	366	62	75	3,451	
学 生	傷病対応	計	85	111	198	132	18	60	74	71	54	20	13	10	846
		男	42	59	102	70	12	42	27	22	20	7	6	4	413
		女	43	52	96	62	6	18	47	49	34	13	7	6	433
	健康相談	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		女	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	保健指導	計	5	8	1	2	0	1	0	1	0	0	0	0	18
		男	3	7	0	2	0	1	0	0	0	0	0	0	13
		女	2	1	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	5
	検査・測定	計	98	49	28	30	2	7	12	10	7	3	0	1	247
		男	52	17	17	22	0	4	8	7	5	0	0	1	133
		女	46	32	11	8	2	3	4	3	2	3	0	0	114
	休養	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		女	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	証明書発行 (健康診断証明書)	計	2	6	0	1	1	0	1	2	1	0	0	0	14
		男	2	4	0	1	1	0	0	2	0	0	0	0	10
		女	0	2	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	4
	証明書発行 (その他の証明書)	計	56	150	78	193	154	36	84	184	269	260	5	1	1,470
		男	30	85	40	117	86	17	55	92	143	143	2	0	810
		女	26	65	38	76	68	19	29	92	126	117	3	1	660
医療見舞金申請 (手続き問合せ含む)	計	25	40	39	35	12	41	50	46	39	50	20	27	424	
	男	17	29	28	22	8	27	32	35	18	28	13	14	271	
	女	8	11	11	13	4	14	18	11	21	22	7	13	153	
その他 (連絡・立寄り等)	計	652	447	593	792	251	192	287	496	614	466	103	108	5,001	
	男	407	259	355	506	156	110	183	257	340	255	62	57	2,947	
	女	245	188	238	286	95	82	104	239	274	211	41	51	2,054	
教 職 員	傷病対応	計	2	7	3	4	0	3	4	11	4	1	11	10	60
		男	2	2	2	2	0	2	2	6	2	1	7	6	34
		女	0	5	1	2	0	1	2	5	2	0	4	4	26
	その他	計	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	1	3
		男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
女	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	2		

<板橋キャンパス>

区分		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	
合計 (延件数)	計	1033	751	482	981	483	332	299	501	604	547	172	168	6,353	
	男	670	418	239	600	300	176	168	301	352	332	103	110	3,769	
	女	363	333	243	381	183	156	131	200	252	215	69	58	2,584	
学 生	傷病対応	計	48	46	101	90	28	44	33	34	27	22	4	10	487
		男	35	12	28	43	8	17	14	12	14	11	2	6	202
		女	13	34	73	47	20	27	19	22	13	11	2	4	285
	健康相談	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		女	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	保健指導	計	15	6	2	5	5	2	0	1	0	1	0	0	37
		男	6	4	0	4	2	2	0	0	0	1	0	0	19
		女	9	2	2	1	3	0	0	1	0	0	0	0	18
	検査・測定	計	143	58	25	10	3	5	10	7	9	4	6	0	280
		男	89	29	19	5	3	3	9	4	8	3	4	0	176
		女	54	29	6	5	0	2	1	3	1	1	2	0	104
	休養	計	2	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	4
		男	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
		女	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	2
	証明書発行 (健康診断証明書)	計	1	5	4	2	1	1	4	1	2	1	0	1	23
		男	0	2	3	1	1	1	3	1	1	1	0	1	15
		女	1	3	1	1	0	0	1	0	1	0	0	0	8
	証明書発行 (その他の証明書)	計	18	81	45	215	145	22	40	104	120	133	6	0	929
		男	14	56	21	128	96	11	23	70	68	71	4	0	562
		女	4	25	24	87	49	11	17	34	52	62	2	0	367
医療見舞金申請 (手続き問合せ含む)	計	24	36	33	27	9	38	38	39	41	46	23	26	380	
	男	12	24	17	16	5	22	15	21	27	28	8	11	206	
	女	12	12	16	11	4	16	23	18	14	18	15	15	174	
その他 (連絡・立寄り等)	計	778	502	256	623	289	214	162	306	390	318	113	117	4,068	
	男	511	285	145	403	182	117	100	188	221	207	70	85	2,514	
	女	267	217	111	220	107	97	62	118	169	111	43	32	1,554	
教 職 員	傷病対応	計	3	15	15	6	1	4	12	9	9	15	20	12	121
		男	1	6	5	0	1	3	4	5	8	8	15	6	62
		女	2	9	10	6	0	1	8	4	1	7	5	6	59
	その他	計	1	2	1	3	2	1	0	0	6	6	0	2	24
		男	0	0	1	0	2	0	0	0	5	2	0	1	11
女	1	2	0	3	0	1	0	0	1	4	0	1	13		

大学保健室(診療所含む)における応急処置症状別統計〔2022年度〕

<東松山キャンパス>

主 訴	学生		教職員		全体	
	件数	割合(%)	件数	割合(%)	件数	割合(%)
風邪に伴う諸症状	174	20.6	4	6.7	178	19.7
頭痛(偏頭痛等)	26	3.1	3	5.0	29	3.2
気分不快・全身倦怠・脳貧血等	49	5.8	1	1.7	50	5.5
消化器症状	29	3.4	2	3.3	31	3.4
月経随伴症状	39	4.6	0	0.0	39	4.3
擦過傷・挫創・創傷等	62	7.3	4	6.7	66	7.3
捻挫・骨折・脱臼等	65	7.7	2	3.3	67	7.4
筋肉痛・腰痛等	21	2.5	3	5.0	24	2.7
熱傷	7	0.8	0	0.0	7	0.8
皮膚科的なもの	54	6.4	6	10.0	60	6.6
眼科的なもの	4	0.5	0	0.0	4	0.4
耳鼻科的なもの	3	0.4	2	3.3	5	0.6
歯科的なもの	3	0.4	1	1.7	4	0.4
精神科的なもの	66	7.8	0	0.0	66	7.3
循環器系のもの	149	17.6	2	3.3	151	16.7
泌尿器系のもの	14	1.7	0	0.0	14	1.6
呼吸器系のもの	22	2.6	0	0.0	22	2.4
その他	59	7.0	30	50.0	89	9.8
合 計	846	100.0	60	100.0	906	100.0

<板橋キャンパス>

主 訴	学生		教職員		全体	
	件数	割合(%)	件数	割合(%)	件数	割合(%)
風邪に伴う諸症状	42	8.6	9	17.3	51	8.4
頭痛(偏頭痛等)	6	1.2	2	3.9	8	1.3
気分不快・全身倦怠・脳貧血等	23	4.7	3	5.8	26	4.3
消化器症状	20	4.1	1	1.9	21	3.5
月経随伴症状	68	14.0	1	1.9	69	11.4
擦過傷・挫創・創傷等	45	9.2	3	5.8	48	7.9
捻挫・骨折・脱臼等	13	2.7	1	1.9	14	2.3
筋肉痛・腰痛等	7	1.4	8	15.4	15	2.5
熱傷	4	0.8	0	0.0	4	0.7
皮膚科的なもの	21	4.3	3	5.8	24	4.0
眼科的なもの	6	1.2	0	0.0	6	1.0
耳鼻科的なもの	6	1.2	5	9.6	11	1.8
歯科的なもの	1	0.2	0	0.0	1	0.2
精神科的なもの	111	22.8	31	59.6	142	23.4
循環器系のもの	13	2.7	2	3.9	15	2.5
泌尿器系のもの	24	4.9	0	0.0	24	4.0
呼吸器系のもの	3	0.6	0	0.0	3	0.5
その他	74	15.2	52	100.0	126	20.7
合 計	487	100.0	121	100.0	608	100.0

【5】医療見舞金・保険制度

在学中のケガ・病気等による医療機関受診に備えて、本学学生は入学と同時に学生教育研究災害傷害保険と本学独自の大東文化学園安全互助会に加入しています（加入料等は学納金に含まれています）。

制度・条件等

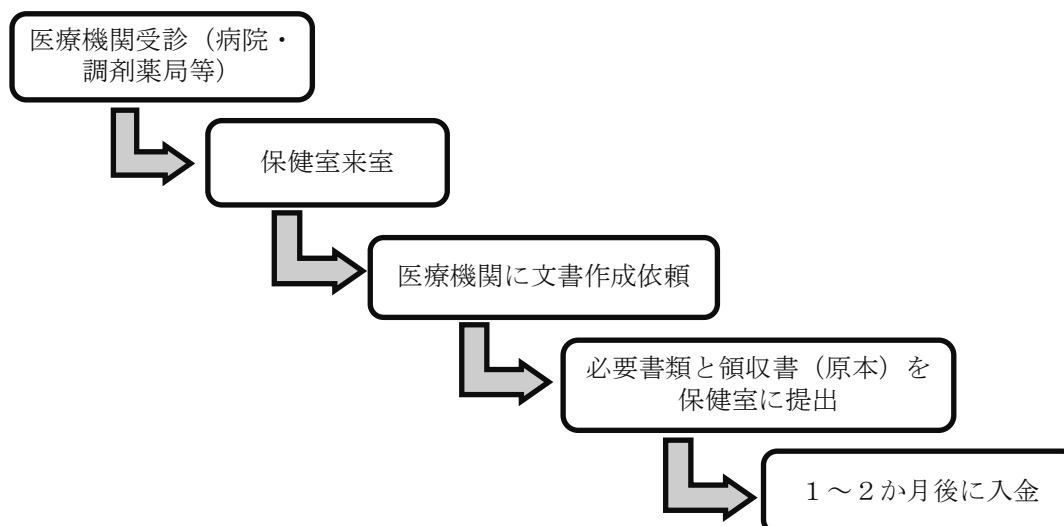
	医療見舞金制度（安全互助会）	学生教育研究災害傷害保険		
適用されるもの	<ul style="list-style-type: none"> 健康保険証を使って治療を受けたすべての傷病（ただし歯科診療を除く） *学内外、公私的を問わない *大東文化大学・大東文化大学大学院在学中に診療を受けた分の医療費に限る ・「学生教育研究災害傷害保険」適用の傷病については、その申請を優先する 	①	正課中 学校行事中	治療日数 1 日 から対象
		②	学校施設内にいる間 (課外活動を除く)	治療日数 4 日 以上が対象
		③	学校施設内外を問わず 課外活動中	治療日数 14 日 以上が対象
		入院加算金あり（入院 1 日から対象）		
見舞金 保険金	保険診療の自己負担相当額 (領収書原本の添付が必要)	次頁の「(2) 医療保険金」を参照		
受付	所属キャンパスの診療所・保健室	所属キャンパスの(株)大東スクラム DS サポートオフィス		
備考	<ul style="list-style-type: none"> 支給限度額あり 申請期限あり（申請対象となる診療の初日より 24 ヶ月以内。卒業等で学籍を喪失した場合はその 6 ヶ月以内。） （参照「学校法人大東文化学園 安全互助会規則」）	<ul style="list-style-type: none"> 病気はこの保険の対象外(ただし熱中症は発症の状況により適用される) 加入者のうち大学の正規学生は「3.学研災付帯賠償責任保険」にも加入 		

1. 医療見舞金制度（大東文化学園安全互助会）

安全互助会は、学生の皆さんの福利厚生を図ることにより、安心して勉学に励む環境を確保するために設立されています。医療見舞金、障害見舞金などの給付を行います。

詳しくは、各キャンパスの保健室までお問い合わせください。

■医療見舞金申請の手順



2. 学生教育研究災害傷害保険

学生が、国内外における教育研究活動中に生じた急激かつ偶然な外来の事故によって身体に障害を被った場合に、保険金が支払われます（ただし、病気や内在的要因によるケガ、休学期間中の学生は対象外）。入学と同時に在籍する学生全員が加入しています。

受傷したら速やかに所属キャンパスの(株)大東スクラム DS サポートオフィスに申し出てください。

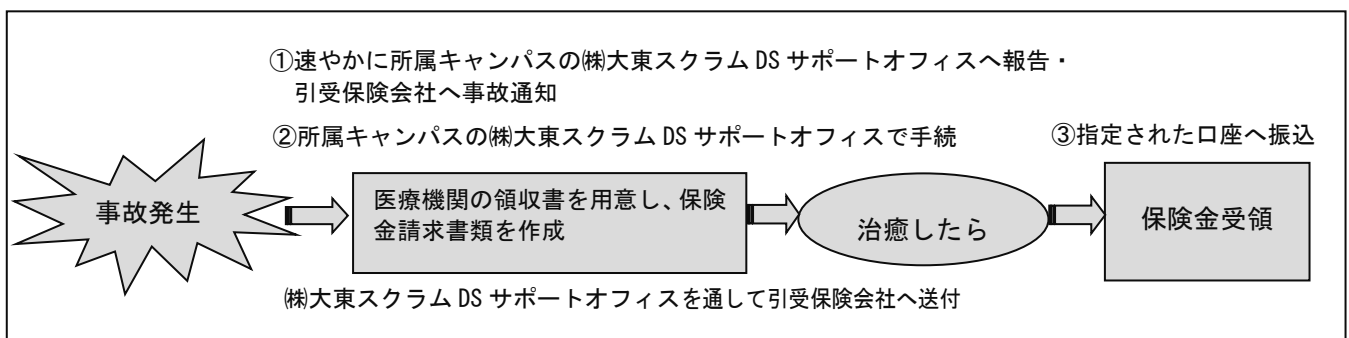
(1) 保険の対象範囲

- ① 正課中（講義、実験、実習、演習または実技による授業を受けている間）の事故
- ② 入学式、ガイダンス、大学祭など、教育活動の一環としての各種学校行事に参加中での事故
- ③ ①②④以外で学校施設内にいる間の事故
- ④ 大学の規則に則った所定の手続きにより大学が認めた学内学生団体の管理下で行う文化活動または体育活動（ただし、大学が禁じた時間、場所、行為は除く。また、学外での課外活動中における事故は、事前に大学へ届出がない場合は対象外となることがあります）

(2) 医療保険金（医師の治療を受けたとき）

事故発生時の活動の種別		治療日数	医療保険金	入院加算金 (180日を限度)	
治療日数1日から対象 正課中・学校行事中	対象外	1日～3日	3,000円	入院1日につき4,000円 いずれの活動種別においても入院1日目から支払われます。	
		4日～6日	6,000円		
		7日～13日	15,000円		
	治療日数4日以上が対象 課外活動(クラブ活動)を行っている間以外で学校施設内にいる間	対象外	14日～29日		30,000円
			30日～59日		50,000円
		治療日数14日以上が対象 学校施設内外を問わず、課外活動(クラブ活動)を行っている間	60日～89日		80,000円
			90日～119日		110,000円
			120日～149日		140,000円
			150日～179日		170,000円
			180日～269日		200,000円
270日～	300,000円				

(3) 申請方法



3. 学研災付帯賠償責任保険

学生が、国内外において正課、学校行事、課外活動およびその往復中に、他人にケガを負わせたり、他人の財物を損壊したことにより、法律上の損害賠償責任を負担することによって被る損害について、保険金が支払われます（ただし、休学期間中は除く）。大学に在籍する学部生（正規生に限る）が加入しています。賠償責任事故が発生した際は、速やかに所属キャンパスの榊大東スクラム DS サポートオフィスに申し出て下さい。

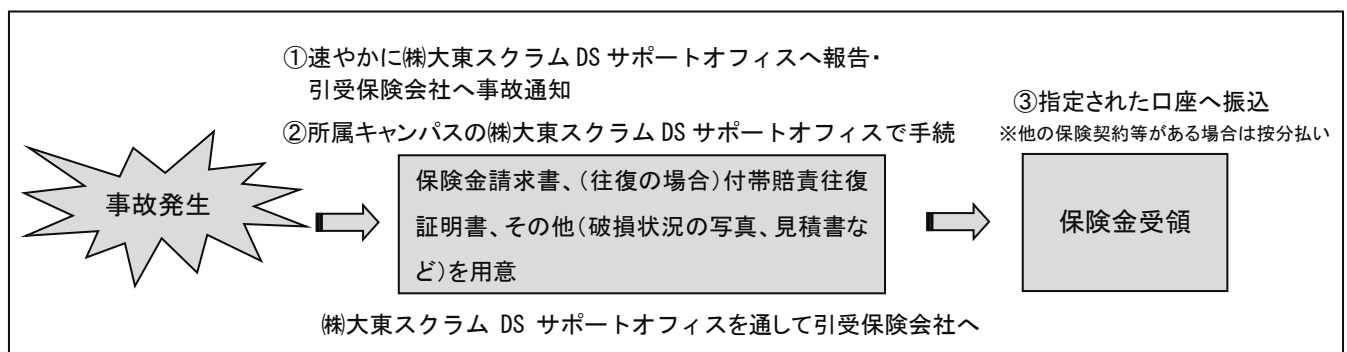
（1）対象となる活動範囲

- ① 正課中（講義、実験・実習、演習または実技による授業を受けている間）での賠償責任事故
- ② 入学式、ガイダンス、大学祭など教育活動の一環としての各種学校行事に参加中での賠償責任事故
- ③ 学校の規則に則った所定の手続きにより、インターンシップまたはボランティア活動の実施を目的とした組織として承認を受けた学内学生団体が行うインターンシップまたはボランティア活動中で賠償責任事故
- ④ 活動への参加を目的としてその住居とその活動場所となる施設の間を合理的な経路および方法での移動中での賠償責任事故（ただし、合理的な経路を逸脱・中断した時や、当該クラブ活動中の事故は除く）

（2）対象となる事故範囲

- 次に掲げる事故により保険期間中に他人の身体に障害を負わせ、または他人の財物を損壊させ学生が法律上の損害賠償責任を負った場合
 - ア. 「（1）対象となる活動範囲」に定める活動の遂行に起因して活動中に発生した偶然な事故
 - イ. 活動の結果としてその活動の終了後に発生した事故、および学生の占有を離れた財物（飲食物および正課、学校行事または課外活動の成果物に限る）に起因する偶然な事故
- 活動中の学生が使用または管理する他人の財物（以下「受託物」）を保険期間中に滅失、破損、汚損もしくは紛失し、または盗取もしくは搾取されたことにより、受託物に対し正当な権利を有する者に対し学生が法律上の損害賠償責任を負った場合

（3）申請方法



【6】学生の課外活動指導者

(学生自治会組織)

2022年5月1日現在

NO	団体名	部長・副部長	監督・顧問・コーチ等			
1	中央執行委員会					
2	文化団体連合会常任委員会					
3	体育連合会執行部					
4	大東祭実行委員会					
5	放送協会		職：川瀬 龍彦 (顧問)			
6	全學應援團 リーダー部 チア・リーダー部	教：宮瀧 交二 (部長)	外：犬竹 高 (総監督)	外：牛渡 豪史 (監督)	外：足達 盛昭 (チア・リーダー部コーチ)	
7	新入生歓迎特別実行委員会					

(文化団体連合会所属団体)

1	アカペラ部 ハーモニーコリン					
2	映画研究会					
3	会計学会		教：山口 貴史 (顧問)			
4	管弦楽団		職：伊藤 勝教 (顧問)			
5	ギタークラブ	教：小池 剛史 (部長)	職：津村 穂令 (顧問)	外：石崎 幹夫 (指導者)	外：竹之内 泉 (コーチ)	外：下田 純義 (コーチ)
						外：厚地 翔太 (コーチ)
6	軽音楽部B.B.Q	職：小笹 太郎 (部長)				
7	劇団虚構					
8	國文學研究会					
9	琴和道会		外：川村 葵山 (指導者)	外：天明 雅奈徳 (指導者)		
10	混声合唱団(休部中)		職：大塚 晃弘 (顧問)			
11	写真部					
12	将棋研究会					
13	書道部		教：河内 利治 (主要顧問)	教：歳森 芳樹 (顧問)	教：角田 健一 (顧問)	教：澤田 雅弘 (顧問)
			教：高木 厚人 (顧問)	教：高橋 利郎 (顧問)	教：綿引 浩一 (顧問)	教：植松 浩祥 (顧問)
			教：丸山 猶計 (顧問)	教：石丸 真弥 (顧問)		
14	児童文化研究部					
15	JAZZ研究会					
16	吹奏楽団	教：宮瀧 交二 (部長)	外：野村 秀樹 (音楽監督)	外：三上 幸祐 (指導者)	外：堀口 達也 (指導者)	外：神田 紗伽 (指導者)
		職：大森 有真 (副部長)	外：原 直也 (指導者)			
17	中国語研究部(休部中)		教：竹島 毅 (顧問)			
18	D.F.A.log					
19	美術部		外：笹口 淳 (顧問)			
20	落語研究会					

教：教員

職：事務職員

外：外部指導者

学生自治会組織会員数

2022年5月1日現在

	学年	団体名	指導者(部長)	合 計			1 年			2 年			3 年			4 年		
				計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女
1		中央執行委員会		24	15	9	9	6	3	5	4	1	4	2	2	6	3	3
2		文化団体連合会常任委員会		9	6	3	0	0	0	5	3	2	4	3	1	0	0	0
3		体育連合会執行部		11	8	3	0	0	0	6	4	2	3	2	1	2	2	0
4		大東祭実行委員会		70	32	38	39	18	21	20	7	13	11	7	4	0	0	0
5		放送協会		38	17	21	17	6	11	15	7	8	6	4	2	0	0	0
6		全學應援團※	宮瀧 交二	28	3	25	10	1	9	3	0	3	5	0	5	10	2	8
		(リーダー部)		(3)	(3)	(0)	(1)	(1)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(2)	(2)	(0)
		(チア・リーダー部)		(25)	(0)	(25)	(9)	(0)	(9)	(3)	(0)	(3)	(5)	(0)	(5)	(8)	(0)	(8)
7		新入生歓迎特別実行委員会		10	7	3	0	0	0	6	3	3	3	3	0	1	1	0
合 計				190	88	102	75	31	44	60	28	32	36	21	15	19	8	11

※全學應援團はリーダー部とチア・リーダー部から構成される。各部の内訳は () 内で内数。

文化団体連合会会員数

2022年5月1日現在

	学年	団体名	指導者(部長)	合 計			1 年			2 年			3 年			4 年		
				計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女
1		アカペラ部 ハーモニーコリン		46	22	24	20	12	8	11	3	8	6	3	3	9	4	5
2		映画研究会		35	26	9	12	7	5	13	11	2	10	8	2	0	0	0
3		会計学会		42	33	9	9	7	2	17	13	4	7	7	0	9	6	3
4		管弦楽団		21	6	15	10	4	6	7	2	5	2	0	2	2	0	2
5		ギタークラブ	小池 剛史	10	8	2	6	6	0	1	1	0	3	1	2	0	0	0
6		軽音楽部 B・B・Q	小笹 太郎	51	33	18	15	8	7	8	5	3	20	13	7	8	7	1
7		劇団 虚構		5	4	1	0	0	0	0	0	0	3	2	1	2	2	0
8		國文學研究会		21	16	5	8	3	5	5	5	0	2	2	0	6	6	0
9		琴和道会		13	6	7	1	1	0	6	2	4	3	1	2	3	2	1
10		混声合唱団(休部中)		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
11		写真部		42	28	14	7	6	1	16	8	8	5	2	3	14	12	2
12		将棋研究会		5	5	0	1	1	0	3	3	0	0	0	0	1	1	0
13		書道部		54	14	40	11	3	8	12	3	9	15	5	10	16	3	13
14		児童文化研究部		22	8	14	2	0	2	15	6	9	5	2	3	0	0	0
15		J A Z Z 研究会		7	5	2	1	0	1	6	5	1	0	0	0	0	0	0
16		吹奏楽団	宮瀧 交二	34	10	24	10	5	5	6	1	5	8	3	5	10	1	9
17		中国語研究部(休部中)		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
18		D . F . A . l o g		43	24	19	17	8	9	4	3	1	11	6	5	11	7	4
19		美術部		29	12	17	11	4	7	6	3	3	6	2	4	6	3	3
20		落語研究会		35	27	8	14	10	4	10	9	1	5	3	2	6	5	1
合 計				515	287	228	155	85	70	146	83	63	111	60	51	103	59	44

